

令和元年度

# 10月例会

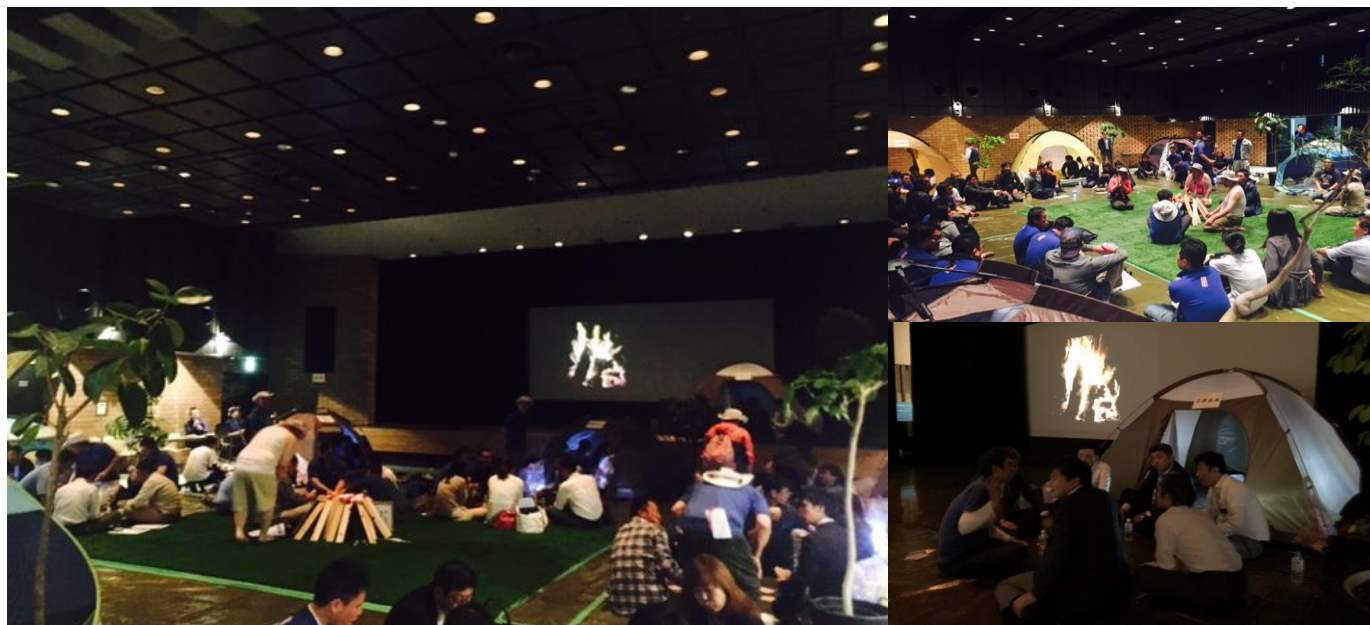
岡崎 YEG の魅力を  
語り合おう！  
in Camp Meeting

日時:10月24日(木曜日)19時~21時

場所:岡崎商工会議所中ホール・大ホール

担当委員会:広報委員会

参加者数:108名



## 【例会内容】

本例会では「岡崎 YEG の魅力を語り合おう！ in Camp Meeting」と題し、Team 岡崎 YEG の組織力を向上させることを目的に、会員拡大の必要性を説明し、キャンピング空間にて岡崎商工会議所で活動して感じた魅力・想いを仲間と共に語り合うこと(キャンプミーティング)を行いました。

前半は中ホールにて本年度広報委員会が作成したネームプレートとパンフレットを配布し、会員拡大についての説明が行われました。この説明内容は 広報委員会内で以下の 5 つの学びをまとめ、伊豫田悠佑君により発表されました。

- ① 企画委員会での会員拡大の経緯について
- ② 他単会(関 YEG)での会員拡大の流れ
- ③ 組織の成功循環モデル
- ④ 愛知県他単会別会員数等比較
- ⑤ 岡崎 YEG 会員数推移と条件付き予想

この説明の後、広報委員会アテンドの誘導により中ホールから、途中お弁当とお水を手にしながら大ホールへ移動しました。

後半の大ホールでは委員会ごとに、6~8 名用テントが設置しており、広報メンバーによる寸劇にてキャンプミーティングの説明後、各委員会を 2 チーム(テント内とテント外)に分かれ、キャンプミーティングがスタートしました。

このキャンプミーティングは前・後半各 30 分の計1時間、お題に沿って岡崎 YEG の魅力・想いを 6~8 名で語り合うもので、前半と後半とで場所(テント内とテント外)を入れ替えて行なわれました。また、お題は大きく「人脈が広がった」「社業発展につながった」「うれしかった出来事」の3つのカテゴリーに分け、前半用、後半用と変化させ、計 12 種類のお題カードを活用し、語り合いました。

最後に本例会でお配りした岡崎 YEG パンフレットの活用を連想してもらうための広報委員会メンバーによる寸劇がおこなわれ、心地良い空間の中、10 月例会の幕を閉じました。



## 【委員長所感】 広報委員会 神尾委員長

本例会は広報委員会内での学びをもとに、会員拡大の結果・数字を求める前にまず、岡崎 YEG の魅力・想いを徹底的に語り合おうと考え、設営をさせていただきました。

語り合いが雑談等にならないか心配をしましたが、その不安をよそに、各委員会、各メンバーが真剣に語り合い、各テント等では拍手が自然に沸き上がり、互いを尊重し合いながら語り合いができていたと感じました。

また、委員会メンバーはもちろんのこと、OB の先輩や他委員会等のご協力、そして各委員会委員長、副委員長のご協力がある、本例会の岡崎 YEG の魅力・想いを語り合うことができたと感じています。

最後に、各メンバーが本例会で語り合ったその魅力・想いを外へ発信することで、自然とその魅力を手にしたくなる仲間(カラー)が集まると思っています。ぜひ、新たなカラーを加え、岡崎 YEG をさらに鮮やかにするためにも、魅力・想いを外部へ発信していただきたいと思います。ご参加いただきました皆さま、ありがとうございました。